

## 平成23年度図書館協議会概要

日 時 平成23年6月24日  
午後2時から午後3時30分  
場 所 戸倉庁舎 4階 第2会議室

1. 開会 (生涯学習文化課長)
2. 委嘱書の交付 (宮坂芳文、竹内奈津美、荒井初彦委員)
3. あいさつ (安西教育長)
4. 自己紹介
5. 協議事項
  - (1) 平成22年度事業報告について
  - (2) 平成23年度事業計画について
  - (3) 更埴西図書館状況について
  - (4) その他

| 委員から出された主な質問及び意見   | 市(事務局)の説明及び回答  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 貸出し禁止図書の基準は。</li> <li>○ 具体的な書名でなく、調べたい内容で資料検索しても該当なしと出るが検索の基準は。</li> <li>○ 予約が沢山入っている図書の複本購入は考えているか。</li> <li>○ 郷土資料室、一般開架図書室にはそれぞれどんな資料があるのか。市民が地元を知るために配慮したコーナーを設ける等工夫してほしい。</li> <li>○ 複写サービスにカラー印刷も取り入れてほしい。</li> <li>○ ブックスタート事業で絵本が配布されていない家庭がある。郵送等は考えていないか。</li> <li>○ 中学生の職場体験受入で、図書館では何をさせているのか。</li> <li>○ 市報ちくまの活用で、タイトルはとても大切だ。記事の内容も伝えたい大事な点を踏まえて掲載してほしい。</li> <li>○ 「ブックネットちくま」で小中学校と公共が連携しているが、蔵書検索できる範囲は千曲市のみか。今後広域に広げる気持ちはあるか。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 調査研究用の資料として、更埴では郷土資料を戸倉では一部の郷土資料を貸出し禁止としている。</li> <li>○ 現在は内容で検索できるシステムになっていない。</li> <li>○ 両館で調整しながら、複本で購入するようにしている。</li> <li>○ 郷土資料室には調査研究用の長野県、千曲市に関係した資料がある。千曲市出身者が出版した資料も備えている。一般開架図書室には貸出し用として購入した長野県の資料も用意している。</li> <li>○ カラー印刷ができる複写機を導入予定だ。今後検討していきたい。</li> <li>○ 郵送ではブックスタート事業の趣旨から離れてしまう。今年度は平日だけでなく、参加できなかった方を対象に土、日にも開催する。</li> <li>○ カウンター、移動図書館巡回、おはなし会、図書の受入、配架、図書整理等を行ってもらっている。</li> <li>○ タイトルにも気を配り、市報を多いに活用していきたい。</li> <li>○ 現在は千曲市のみだ。今後検討していきたい。千曲市の図書館システムには連携していないが、県立図書館のホームページから県内公共図書館の蔵書検索ができ、千曲市の図書館で手続きをすると借りることができる。</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 更埴西図書館は環境よく整備されているが、蔵書が少ない。増やす気持ちはあるのか。</li> <li>○ この協議会で協議したことはどこまで活かされるのか。</li> <li>○ 「ふれあい」は何を意味しているのか。</li> </ul> <p>その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 更埴西図書館は子どもが喜んだ。近くに図書館があると利用しやすい。市内のどの図書館で借りても返してもいいのは便利だ。</li> <li>○ 職員の対応がとてもいい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ スペースが限られているので難しい。地域のコミュニティの場としての役割を持たせたい。</li> <li>○ できるだけ活かして図書館運営をしていきたいが、先ほどのスペース拡大のようなことは難しい。</li> <li>○ 図書の貸出だけでなく、図書館には地域のコミュニティの場も求められている。市民に愛称を募集した際「ふれあい」が多数あったこともあり、更埴西中の田毎祭と併せて愛称を「田毎ふれあい」図書館とした。</li> <li>○ ご意見をいただきありがとうございました。</li> </ul> |
|--|--|